



にちなん

# 議会だより

第11回

## 日南市民体育大会

第43号

令和元年  
11月1日発行



### 主な内容

- ◆ 平成30年度決算の概要…………… 2ページ
  - ◆ 決算審査特別委員会の概要…………… 3ページ
  - ◆ 議会報告会開催案内…………… 5ページ
  - ◆ 常任委員会審査の概要…………… 6ページ
  - ◆ 市政を問う一般質問…………… 8ページ
  - ◆ 審議結果一覧…………… 16ページ
- 今号の表紙■ 市民体育大会で表彰を受けた「日南ラビッツバレーボールクラブ」

# 第4回定例会

## 平成30年度

# 各会計決算を認定

### 平成30年度決算の概要

第4回定例会は9月4日から10月3日までの30日間開催され、令和元年度一般会計補正予算や平成30年度日南市一般会計歳入歳出決算、議員提出議案など合わせて37件を審議しました。審議結果については、16ページからの「審議結果一覧」をご覧ください。

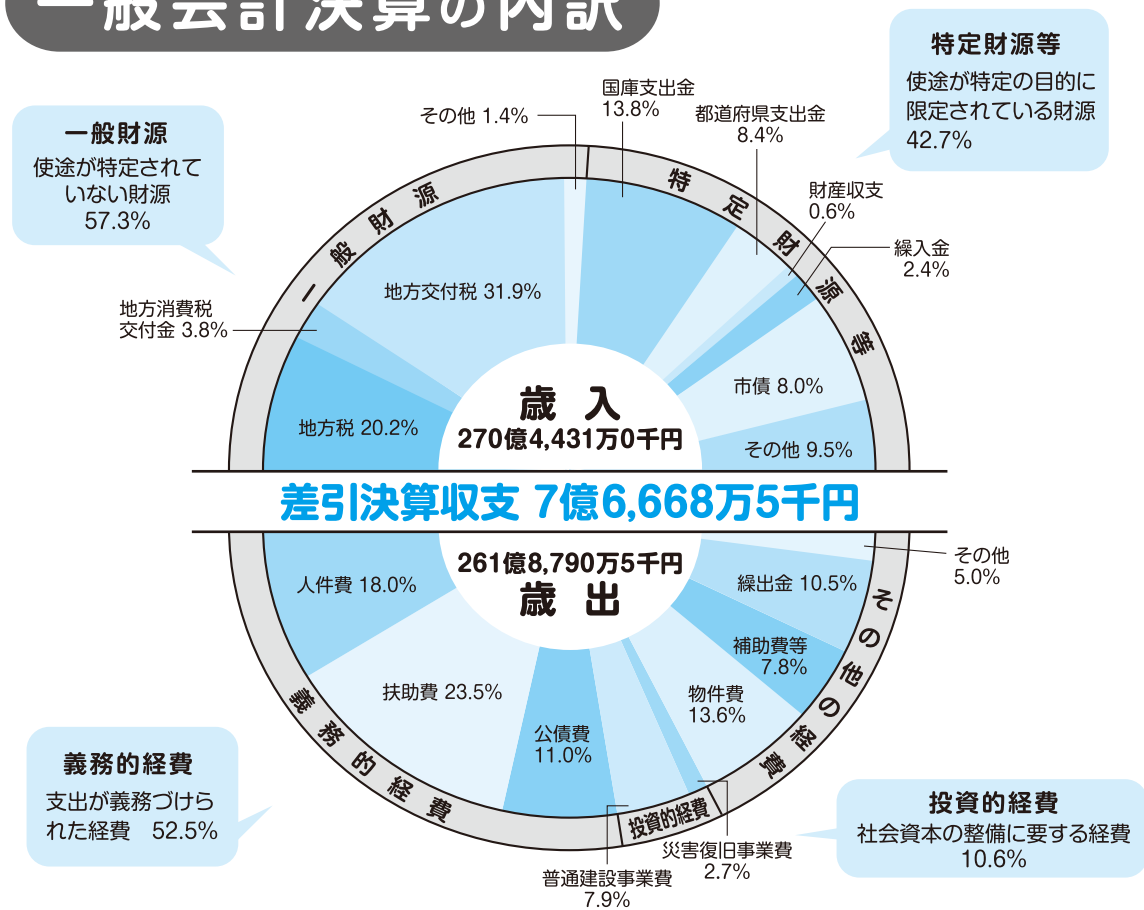
認定第1号「平成30年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算認定12件を、決算審査特別委員会において3日間審査を行いました。

決算の分科会審査各事業については、4ページ以降をご覧ください。

一般会計は、歳入総額から歳出総額と令和元年度へ繰り越すべき財源を差し引いた7億6668万5千円が、実質の黒字収支となりました。

財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は、公債費等の抑制により歳出が減少した一方、普通交付税の合併特例の縮減などにより歳入も減少したことなどにより、前年度を2ポイント上回る97・7%となり、財政の硬直化が進む結果となっています。

## 一般会計決算の内訳





# 決算審査特別委員会

## 〔歳入〕

歳入は、前年度に比べ3・2%の減となりました。

これは、市税や財産収入などの増があったものの、普通交付税の合併算定替の特例の段階的縮小や国庫支出金が減となったことによるものです。

財源の柱である市税は、市民税の所得割や市たばこ税が減少したものの、市民税の法人税割と固定資産税が増となったことにより全体で0・3%の増となりました。

また、地方交付税は、普通交付税の合併算定替の特例の段階的縮小や特別交付税の減により、全体で7・1%の減となりました。

## 〔歳出〕

歳出は、義務的経費が3・4%、投資的経費が0・7%の減となり、全体で前年度に比べ3・5%の減となりました。

人件費は0・3%の減となり、災害復旧費は農林水産施設災害復旧費の増により、0・3%の増となっています。

## 〔意見・要望〕

各分科会における審査状況は、4ページ以降をご覧ください。  
次の会計決算について、意見・要望を付言しました。

## 平成30年度会計別決算の状況

(単位:千円)

区 分	歳 入	歳 出	差 引		
一 般 会 計	27,044,310	26,187,905	856,405		
特 別 会 計	国民健康保険	7,761,026	7,541,895	219,131	
	後期高齢者医療	903,326	896,171	7,155	
	介護保険	6,707,339	6,490,790	216,549	
	簡易水道	20,540	17,781	2,759	
	農業集落排水	21,226	19,813	1,413	
	漁業集落排水	33,526	29,619	3,907	
	公設合併処理浄化槽	148,680	138,369	10,311	
計	15,595,663	15,134,438	461,225		
企 業 会 計	病院事業	収益的取支	1,316,419	1,342,039	△25,620
		資本的取支	81,360	169,797	△88,437
	公共下水道事業	収益的取支	985,866	975,801	10,065
		資本的取支	761,126	1,048,828	△287,702
	特定環境保全公共下水道事業	収益的取支	142,419	140,668	1,751
		資本的取支	55,479	91,702	△36,223
水道事業	収益的取支	1,065,410	1,048,703	16,707	
	資本的取支	366,420	1,092,613	△726,193	

※差引額には、翌年度への繰越額が含まれています。  
※企業会計の資本的取支の不足額は、損益勘定留保資金などの補てんがされており、現金取支における損失はありません。

### ○一般会計

がん検診の受診率は、ほぼ横ばいとなっている一方、特定健康診査の受診率は年々増加していることから、がん検診においても、特定健康診査受診率向上における庁内連携組織や地域協働による未受診者対策等を参考として、受診率向上に取り組みとともに、市民の健康づくりに関する意識啓発向上に注力されたい。

### ○介護保険特別会計

国や県よりも速いペースで高齢化が進む中で、介護予防推進サポートセンター養成講座や介護予防教室を

積極的に開催し、参加者数等の増加が見られ大変評価できる取組がされている。

今後も、各種教室の更なる普及拡大に努め、高齢者の生活機能の向上や社会参加を促進し、生きがいのある生活や自己実現のための支援を継続されたい。

### ○病院事業会計

今後も、必要な医療を安定的かつ継続的に提供できるよう、第2期経営健全化計画に定める目標に基づき、更なる経営努力をされた

## 審議結果一覧

平成30年度歳入歳出決算の認定について、賛否の分かれた議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。  
なお、表中の記号は次のとおりです。(○=賛成、×=反対、議=議長、監=議会選出監査委員)

議案番号	議案名	審査結果	平剛典	鈴木和枝	松岡祐樹	柿原聡子	富士洋一	杉尾麻起子	北川浩一郎	郡司誠秀	谷口慎二	黒部俊泰	山田一也	前田幸雄	岩永憲明	濱中武紀	和足恭輔	安竹博	中尾貞美	井福秀子	採決結果
認定第1号	平成30年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	監	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	認定
認定第3号	平成30年度日南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	監	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	認定

※議長及び議会選出監査委員は、採決には加わりません。  
※案件の賛否は原案についての表決です。

## 第1分科会(総務市民部門)

### ○選挙管理委員会

#### ■県知事・県議会議員選挙費

##### 〔質疑の概要〕

**問** 選挙等に使用された庁舎敷地内のプレハブの使用料等は、いつまで発生するのか。また、いつまで建てたままにするのか。

**答** 8月までは県からの選挙費委託金で賄っていたが、9月から来年3月までは別事業等の予算、また次年度からは、市の一般財源からの支出となる。設置については、新庁舎ができるまでは会議室等として利用する予定である。

### ○総合戦略課

#### ■まちなみ再生サポート事業

地域おこし協力隊を雇用し、まちなみ再生の支援及び賑わいを創出する事業を行ったものです。

##### 〔質疑の概要〕

**問** 協力隊の賃金は市の負担なのか。また、家賃や車のリース代も負担しているのか。

**答** 賃金及び家賃や車のリース代に関しては、一人400万円までの特別交付税措置がある。

### ○消防本部

#### ■救命率向上AED設置事業

##### 〔質疑の概要〕

**問** AEDの使用状況と使用方法の周知について問う。

**答** 市内に99台設置しており、使用状況に関しては、コンビニに2回借りこられたが、実際の使用までには至っていない。使用方法の周知については、これまで企業向けに講習会を開催していたが、本年度からは個人向けの講習会も実施している。

### ○市民課

#### ■医療費の適正化

**問** 医療費削減のためのジェネリック医薬品は普及しているのか。

**答** 平成31年4月診療分の普及率は、数量ベースで74・22%である。



第1分科会審査の様子

## 第2分科会(文教厚生部門)

### ○中部病院

#### 〔質疑の概要〕

**問** 経営状況はどうか。

**答** 公立病院として、医療だけでなく医療と介護の連携、認知症などの事業に取り組み中、入院・外来などの収益増加はあったが、一般会計からの繰入金で平成26年度から1億400万円減少している。また、退職者補充による職員採用などによる給与費の増加もあり、収支は純損失を計上した。

**問** 救急医療体制はどうか。

**答** 車利用が452件、ウォークインは453件あり、合計で905件に対応した。

### ○学校教育課

#### ■教育支援センター運営事業費

悩みを抱える子ども等へのサポートの充実や、いじめ・不登校問題の解決に要した経費です。

##### 〔質疑の概要〕

**問** いじめ等の実態はどうか。

**答** いじめが把握できたのは、平成30年度で小学校704件、中学校95件。不登校は、平成31年3月31日時点で小学校9件、中学校37件である。平成30年度の相談実績は、540件である。

### ○子ども課

#### 〔質疑の概要〕

**問** 子育て支援センター「ことこと」の共益費はいくらか。

**答** Ittenほりかわビルの共益費として、221万6400円支払っている。

### ○長寿課

#### 〔質疑の概要〕

**問** 介護予防教室「元気で長寿！キープアップ教室」は参加者が年々増加している。どの事業で実施しているのか。

**答** 介護予防普及啓発事業で実施している。



現地調査(東郷中学校)の様子

### 第3分科会(産業建設部門)

#### ○商工・マーケティング課

#### ■創客創人ローカルベンチャー支援事業(地方創生)

全国自治体広域連携による「ローカルベンチャー」推進事業に取り組み、起業型人材育成・人材マッチング・事業成長支援に伴う事業を行ったものです。

#### 〔質疑の概要〕

**問** 総合プロデューサー事業委託料1296万の委託先はどこか。

**答** 事業総合プロデューサー、起業家・企業メンタリングとして宮崎大学の土屋講師へ委託した。令和元年度は、日南市マーケティング専門官である田鹿氏に委託している。

**問** 委託料決算額内訳のディレクター1人件費311万4000円の内容を問う。

**答** 事務局に、ディレクター1名を雇用する人件費である。

#### ○南郷町地域振興センター

#### ■農林水産物加工施設整備事業

農林水産物の付加価値を図るため、農林水産加工施設の新設・増設等を行う事業者に対して補助を

行ったものです。

#### 〔質疑の概要〕

**問** 不要額が292万4千円だが、事業者がいなかったのか。

**答** 予定していた3事業者のうち、1事業者が人員不足などから補助を辞退された。

#### ○農政課

#### ■道の駅 電気自動車充電器利用提携料

#### 〔質疑の概要〕

**問** 市に利用料が入る流れは、どのようになっているのか。

**答** 利用者が日本充電サービスに利用料を支払い、日本充電サービスから市に利用提携料が支払われる。電気代は、市が支払っている。



第3分科会審査の様子

## 「市民と語る日南市議会」を開催します!!

今年度も「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の皆様との意見交換を主とした議会報告会を開催いたします。

全市民の皆様を対象としておりますので、いずれの会場でも参加できます。

議員が班別に分かれて、議会報告を行うとともに「市役所新庁舎」に関する意見交換を行う予定にしております。皆様方のご意見をお待ちしております

#### ふれあい健やかセンター5階 議場：11月7日(木) 18:30～



松岡 祐樹



杉尾 麻起子



北川 浩一郎



黒部 俊泰



山田 一



川口 和也

#### 北郷ふれあい交流センター：11月8日(金) 18:30～



柿原 聡子



富士 洋一



郡司 誠秀



岩永 憲明



中尾 貞美



井福 秀子

#### 南郷ハートフルセンター生涯学習館：11月13日(水) 18:30～



平 剛典



鈴木 和枝



谷口 慎二



前田 幸雄



和足 恭輔



安竹 博



## 一般会計補正予算の概要

### ■日南市一般会計補正予算

令和元年度一般会計補正予算の補正額は4億9700万円で、補正後の予算総額は270億3700万円となりました。

森林環境譲与税の活用に対する事業費や公共土木施設の災害復旧に要する経費の追加などのほか、公共施設の維持補修に要する経費の補正を行いました。

主な事業については、下段からの委員会審査内容をご覧ください。

## 報告案件

### ◇平成30年度日南市健全化判断比率の報告について

一般会計等の実質赤字や公営企業会計等の資金不足は生じておらず、実質公債比率も前年度比0.5ポイントの減少となっています。

### ◇平成30年度日南市公営企業資金不足比率の報告について

平成30年度決算に基づく資金不足比率で、全ての会計で資金不足はありませんでした。

## 議員提出議案

### ■国土強靱化対策の推進を求める意見書

近年の豪雨、暴風、地震など、気候変動の影響等による自然災害の頻発化・激甚化に備える国土強靱化対策は、喫緊の課題となっております。

市民の生命・財産を守るため、国において、あらゆる災害の未然防止と発生後の迅速な対応策を講じることを求める意見書を「全会一致」で可決しました。

## 総務市民委員会

### ◇消防団ラッパ隊活動補助金

【87万2千円】

消防団ラッパ隊の楽器購入に要する経費です。

### ◇日南駅舎空間整備プロジェクト

【380万6千円】

駅舎の整備費を追加するとともに、本市の玄関口である日南駅が魅力的で質の高い空間となるよう、ワークショップやイベント等を市民と市等が一体となって行い、新たな地域のコミュニティ空間の創出等を図るための経費です。

### ◇飫肥のまち再興プロジェクト事業

【419万6千円】

本町通りや飫肥城周辺にある既存の老朽化した街路灯54本の改修事業を支援するものです。

### ◇津波対策緊急整備事業

【760万円】

目井津地区の津波避難場所を新たに指定したことに伴い、避難路の整備を行うため、調査設計を実施するものです。

### ◇合併10周年記念事業

【300万円】

企業からの協賛金増に伴い、10月20日に開催する記念イベントの経費を追加するものです。

### ◇地域安全対策事業

【447万9千円】

防犯灯のLED化取替に要する経費の追加するものです。

#### 【審査内容】

**問** 日南市の全部の防犯灯がLEDになるのか。

**答** 防犯灯に蛍光灯を使っている所が1800灯ぐらいあり、蛍光灯が使えなくなった時にLEDに変えるようにする。

### ◇公立公民館振興費

【42万円】

まなびピアの設備の修繕に要する経費です。

#### 【審査内容】

**問** どのような修繕か。

**答** 便座取替(4箇所)と電気室等スチール扉枠塗装である。

### ◇職員研修費

【180万円】

コンプライアンス推進委員会設置に伴うアドバイザー招へいに要する経費で、コンプライアンス推進計画策定等に関わるものです。



委員会審査のようす

## 文教厚生委員会

### ◇小学校施設整備事業

【1903万円】

老朽化した学校施設の修繕、改修工事設計、改修工事に要する費用です。

#### 〈主な内訳〉

- 修繕料 【800万円】
- 委託料 【413万円】
- ・吾田小 外壁改修設計委託
- ・潟上小 トイレ改修設計委託
- 工事請負費 【690万円】
- ・吾田小 屋根防水工事

### 【審査内容】

**問** 委託料の中には工事費も含まれるのか。

**答** 調査設計料のみである。

### ◇障がい者自立支援給付費

(歳入のみ) 【△2万2千円】

平成29年度分の介護給付・訓練等給付費の事業所の不正受給に伴う介護給付・訓練等給付費の返還金です。

### 【審査内容】

**問** 本市での利用者は何人か。

**答** 平成30年度で1名である。

### ◇児童福祉総務一般事務費

【1000万5千円】

平成30年度の国庫補助事業において、事業費が確定したことにより生じた清算返戻金です。

#### 〈主な内訳〉

- 母子家庭等対策総合支援事業費 国庫補助金清算返納金 【146万1千円】
- 児童手当国庫負担金及び県負担金 精算返納金 【9万9千円】
- 子どものための教育・保育給付 交付金に係る返納金 【437万5千円】
- 子ども・子育て支援交付金清算返納金 【407万円】

### ◇地域介護・福祉空間整備等施設整備事業

【74万7千円】

高齢者施設等の、劣化、損傷等により地震発生時に倒壊の危険性のあるブロック塀の改修に対する助成の費用です。

### 【審査内容】

**問** 見積書は、何社から徴収したのか。

**答** 3社から徴収している。

## 産業建設委員会

### ◇体育施設管理費

【189万8千円】

日南総合運動公園内の水はけの改善を行うとともに、南郷中央公園弓道場の女子トイレ1基を洋式トイレに改修するものです。

### ◇農業農村施設管理事業

【193万8千円】

#### 〈主な内訳〉

- 賛波地区坪子池公園トイレの送水管、浄化槽ブロワーの補修 【50万円】
- 坂元棚田展望台の塗装 【93万5千円】

### 【審査内容】

**問** 塗装の持続性について問う。

**答** 特殊な塗装であり5年以上は持続する。

### ◇森林環境譲与税活用事業

【3059万円】

森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、令和元年度より創設された森林環境税の用途に対応するものです。

#### 〈主な事業〉

○森林経営管理制度推進事業

【670万1千円】

森林所有者への経営管理意向調査、地域林政アドバイザー活用等に要する経費です。

○飼肥杉を守り育てる担い手対策事業

【11万9千円】

「みやぎき林業大学校」の長期課程(1年)卒業後に森林整備の担い手になってもらおうという観点から、市内林業事業者からの推薦及び修業を条件として受講料の貸与を行うものです。

### ◇災害防除事業

【3770万円】

潟小通線において、経年劣化による一部法面崩壊に伴い、児童通学及び車両通行時の安全を確保するため、法面の改修工事を行うものです。

### ◇住宅施設管理費

【2700万円】

経年劣化による保全対策や設備機器の老朽化対策(入退去時修繕、電気設備、雨漏り等)を行い、居住性の向上を図るものです。